



Mitake  
Sayaka  
Salon

123  
Mitake Sayaka Salon (vol.31)

バッハを辿る vol.1

入川舜

<プログラム>

バッハとコラールについて (レクチャー)

バッハ

「オルガン小曲集」より

コラール前奏曲

<イエスよ、わたしは主の名を呼ぶ>

<心よき喜びの声にて>

<キリストはよみがえり>

入川舜

<われ不安と苦痛にあるとき>

バッハ

前奏曲とフーガ ニ長調 BWV 532

他

\*プログラム等は、やむを得ない事情により、変更になる場合がございます。

バッハの原点、  
コラールの  
秘密に迫る

「音楽の父」バッハ(1685~1750)。

その作品は百科全書的ともいえる膨大な数に  
のぼり、後に続く者たちにとって  
常にお手本となる存在だ。

2019年 6月1日 (土) 開場17:30/開演18:00

入場料: 会員3,500円/一般4,000円/学生入場料2,000円(全席自由席)



●ご予約・お問い合わせ 株式会社 ILA (美竹清花ざろん) 03-6452-6711 (平日9:00-18:00)、070-2168-8484 (時間外可) Webサイト: <https://goo.gl/x6k8en>

# バッハを辿る vol.1 入川舜

バッハの原点、コラールの秘密に迫る



2019年6月1日(土) 開場17:30/開演18:00  
入場料:会員3,500円/一般4,000円/学生2,000円(全席自由席)

「音楽の父」バッハ(1685~1750)。その作品は百科全書的ともいえる膨大な数にのぼり、後に続く者たちにとって常にお手本となる存在だ。バッハの音楽は堂々とした風格を持ち、大海のように決して途切れることのないものだが、彼もやはり不断の努力を重ねることで、このような芸術を生み出すに至ったのであり、それは自身の「誰でも努力すれば私くらいにはなれる」という言葉が何よりも物語っている。

では、その努力とは何だったのだろうか。バッハの生涯のある時期の音楽を観察することで、それは少しずつ浮き上がってくるかもしれない。この期待とともに、「バッハを辿る旅」を始めることにしよう。

バッハは、その生涯に371のコラール<Chorale>を書いた。コラールとは、キリスト教新教の礼拝などで参加者全体によって歌われるもので、もともとその旋律は、グレゴリオ聖歌や民衆歌に起源を持っている。古くから人びとが歌っていた恋愛歌や仕事歌などのメロディーは、ルターたち新しい指導者のもと、祈りの行為のため新しいテキストを施され、16世紀ころから少しずつ楽譜が編纂されていった。バッハはこの旋律にハーモニーを付け、それは多くの声楽曲——カンタータ、モテット、受難曲などに合唱の部分として組み込まれ、全体をまとめる役割を担っていた。また、バッハはコラールの旋律を基に、様々なオリジナル作品を生み出した。鍵盤楽器でも、<オルガン小曲集>や、<コラール前奏曲集>の中にその世界を聴くことができるが、ここには彼自身の対位法の試みも見られるようだ。

バッハの多くの作品の中で、コラールはそれぞれ1~2分程度の小さな作品であり、決して目立つ存在ではない。しかし、それらは確かに作曲家にとって原点となるもので、絶えずこの世界に立ち返ることで、その後の名作たちにもつながっていく。

コンサートとは少し違うやり方で、演奏と説明を交えながら、コラールとその周辺についてご紹介できればと思います。

(入川 舜)



ABA版画工房©

## 入川舜(いりかわしゆん) Piano



静岡市出身。東京芸術大学音楽学部ピアノ科卒業、同大学院研究科修了。パリ市立地方音楽院とパリ国立高等音楽院修士課程でピアノ伴奏を学ぶ。高瀬健一郎、寺嶋陸也、辛島輝治、迫昭嘉、A・ジャコブ、J・F・ヌーブブルジュの各氏に師事。パリ・シャトレ座はじめフランス各地やスイスで演奏するほか、オーケストラとの共演、室内楽、コンクールや講習会での演奏、録音など、活発な活動を行っている。「静岡の名手たち」オーディションに合格。神戸新聞松方ホール音楽賞、青山パロックザール賞(依田真宣(Vn)、内田佳宏(Vc)両氏とのピアノリオとして)を受賞。日本人作曲家の作品を蘇らせたCD「日本のピアノソナタ選」をミッテンヴァルト社より発売。文化庁芸術祭参加作品となる。

2011年デビューリサイタルを開催。以後も、2015年のドビュッシーのエチュード全曲など意欲的なプログラムでリサイタルを行う。パリ市立地方音楽院でピアノ講師と伴奏員を務めた。現在、オペラシアター・こんにゃく座のピアニストを務める。文化庁海外派遣研修員。Fondation MeyerおよびADAMI(フランス)の奨学生。



大ホールのプラチナ席をしのぐ  
“美竹清花さろんという楽器”の中で  
味わう一期一会

世界に羽ばたく才能あふれる  
トップアーティストが続々と集結。

日本のトップクラスの若手演奏家が、  
こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。

美竹清花さろんが追求する“本物の音楽”は、

演奏者と参加者とわたしたちの、

三位一体の努力と対話から生まれます。

誕生。  
クラシック音楽サロン、  
宮益坂、  
渋谷駅 徒歩2分



●お問い合わせ

株式会社ILA(美竹清花さろん)  
東京都渋谷区渋谷1-12-8(〒150-0002)  
☎ 03-6452-6711(平日9:00-18:00)  
070-2168-8484(時間外可)  
Fax 03(3409)0188

